



平成 22 年 10 月 4 日

各 位

会 社 名 オリコン株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 小池 恒
 (コード番号 4800 大証ヘラクレス市場)
 問い合わせ先 執行役員企業広報部長 日高輝明
 T E L 03-3405-5252 (代表)

個別業績における特別利益の発生及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 10 月 4 日開催の取締役会において、当社が保有する連結子会社・株式会社 oricon ME（以下、oricon ME）の株式及び新株予約権を、当社の連結子会社であるオリコン・モバイル・ストラテジー株式会社（以下、オリコン・モバイル・ストラテジー）に譲渡することを決議し、譲渡による譲渡益が当社の個別業績において特別利益として発生する見込みとなりました。これによって、当期（平成 23 年 3 月期）の期末における個別業績において、利益配分可能な額が増加する見込みとなりましたので、当期の期末配当金の予想値を修正することも、平成 22 年 10 月 4 日開催の取締役会において決議いたしました。以上の詳細につきまして、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 株式及び新株予約権の譲渡について

現在、国内外のモバイル向けビジネスは、スマートフォンが市場シェアを伸ばす状況となり、急速にその多様化が進んでいます。当社では、この変化に機動的かつ柔軟に対応し、迅速な経営判断を行うため、モバイル向け事業に関する経営戦略立案及び指導を事業目的とする新会社（オリコン・モバイル・ストラテジー）を平成 22 年 5 月 18 日に当社の完全子会社として設立しました（資本金 20 百万円）。その後、モバイルを取り巻く外部環境の変化がさらに激しくなり、モバイル事業を展開する oricon ME がより迅速に意思決定するための体制を当社グループとして整備すべきと判断し、今回、当社が保有する oricon ME の株式及び新株予約権を全て、オリコン・モバイル・ストラテジーに譲渡することにしました。これによって、オリコン・モバイル・ストラテジーによる oricon ME の支配が明確になり、スマートフォンを含めたモバイル向け事業を積極的に推進していくための体制強化が図られます。早急に、スマートフォン対応専任の部門を oricon ME よりオリコン・モバイル・ストラテジーに異動させると同時に、戦略的部門として拡充を図ってまいります。

なお、oricon ME の株式及び新株予約権の譲渡価額については、第三者算定機関である株式会社エイ・ジー・エス・コンサルティングに oricon ME の株式価値の算定を依頼し、DCF 法及び類似公開企業比較法による検討が行われました。その結果、株式会社エイ・ジー・エス・コンサルティングから取得した株式価値算定書を参考にして、株式については 1 株 30,000 円を譲渡価額とし、新株予約権については行使価額が 20,000 円であることから 1 個 10,000 円を譲渡価額としました。

(1) 株式及び新株予約権の異動の状況

① 異動前の状況

保有者	株式		新株予約権	
	保有数	保有割合	保有数	保有割合
オリコン株式会社	50,000 株	87.0%	3,590 個	61.0%
オリコン・モバイル・ストラテジー株式会社	7,500 株	13.0%	2,300 個	39.0%
合計	57,500 株	100.0%	5,890 個	100.0%

② 異動後の状況

保有者	株式		新株予約権	
	保有数	保有割合	保有数	保有割合
オリコン株式会社	0 株	0%	0 個	0%
オリコン・モバイル・ストラテジー株式会社	57,500 株	100.0%	5,890 個	100.0%
合計	57,500 株	100.0%	5,890 個	100.0%

(2)株式会社 oricon ME の概要

商号 : 株式会社 oricon ME
本店所在地 : 東京都港区六本木六丁目 8 番 10 号
代表者 : 代表取締役社長 原田健明
事業内容 : 携帯電話向けサイトの制作・運営
資本金の額 : 125 百万円
設立年月日 : 平成 15 年 8 月 1 日
株主 (保有割合) : オリコン株式会社 (87.0%)
オリコン・モバイル・ストラテジー株式会社 (13.0%)

(3)オリコン・モバイル・ストラテジー株式会社の概要

商号 : オリコン・モバイル・ストラテジー株式会社
本店所在地 : 東京都港区六本木六丁目 8 番 10 号
代表者 : 代表取締役 小池恒
事業内容 : モバイル向け事業に関する経営戦略立案及び指導
資本金の額 : 20 百万円
設立年月日 : 平成 22 年 5 月 18 日
株主 (保有割合) : オリコン株式会社 (100%)

(4)日程

平成 22 年 10 月 4 日 取締役会決議
平成 22 年 10 月 4 日 株式及び新株予約権譲渡契約締結
平成 22 年 10 月 5 日 株式及び新株予約権譲渡

(5)業績に与える影響について

今回の株式及び新株予約権譲渡により、当社の個別業績において、譲渡益 852 百万円を特別利益として計上する見込みです。

平成 22 年度税制改正によって創設されたグループ法人税制の適用により、今回の譲渡益については課税が繰延べられます。

なお、当社は、連結の業績予想については公表しておりますが、当社が純粋持株会社であることから、個別の業績予想については公表しておりません。

連結業績においては、今回の株式及び新株予約権譲渡が内部取引として消去されるため、損益に与える影響は発生いたしません。

2. 配当予想修正について

前期 (平成 22 年 3 月期) では、期末の個別業績において、繰越損失を 515 百万円まで削減できましたが、これを解消するには至らず、期末配当を見送りとしました。

当期については、収益をさらに上積みし、当期の期末の個別業績において繰越損失を解消して、利益配分可能な利益が得られ、復配が可能になる見込みであったため、平成22年5月7日付で、期末配当金として1株につき200円を予定していることを発表いたしました。

今回の株式及び新株予約権譲渡によって、個別業績において当期純利益が増加する見込みとなったため、期末配当金の予想額を1株につき800円に変更いたします。

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題の一つと位置づけ、可能な限り安定した配当を継続して実施すること、また将来の事業展開と経営の急激な変化に備えるための経営基盤の強化に必要な内部留保を確保していくことを利益配分に関する基本方針としております。

	年間配当金					配当性向 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	
前回予想 (平成 22 年 5 月 7 日発表)	—	0.00	—	200.00	200.00	4.8%
今回修正予想	—	0.00	—	800.00	800.00	19.2%
当期実績	—					
前期 (平成 22 年 3 月期) 実績	—	0.00	—	0.00	0.00	—

以上